

北海道の図書館—令和2年4月1日現在—

調査票記入要領

(公立図書館)

1 本調査

公益社団法人日本図書館協会から令和2年4月1日付けで依頼のあった「公共図書館調査」において提出された回答内容を本調査に使用します。

各図書館の回答内容については、北海道立図書館がとりまとめの際に作成した控えを使用しますので、提出する必要はありません。回答済の内容に変更のある場合は、貴館において保管されている控えに変更内容を見え消しにより記入の上、写しを期日までに送付願います。

2 付帯調査

「公共図書館調査」に未掲載の調査項目について、別添の「付帯調査票」(Excelファイル)により回答願います。

なお、集計の関係から、ファイル名を【市町村名】部分のみ【〇〇町】【〇〇町分館】など回答市町村名に変更し、他の部分は追加や変更をせず送付くださいますよう、願います。

(1) 共通事項

- ア 回答シートは1枚です。必ず前年度の回答*を参照くださいますようお願いいたします。
- イ セル・行の増減など書式変更はせず、色つきセルへ入力願います。
- ウ 数値が0(ゼロ)の場合は「0(ゼロ)」、不明(統計なし)の場合は、「- (ハイフン)」を記入願います。
- エ 自治体内に所在する全ての施設(ただし、条例設置の図書館のみ)について作成いただき、分館等複数ある場合は、ファイルをコピーの上、それぞれについて作成願います。
※前年度の回答については、当館ホームページ>図書館統計>北海道の図書館>北海道の図書館平成31年4月1日現在>公共図書館・類似施設等 (4)利用状況(資料費・蔵書関係・利用状況)から御確認いただけます。

(2) 郷土・行政資料

- 令和2年3月31日現在の数値を記入してください。
- 郷土・行政資料の蔵書冊数・・・蔵書総数のうち、郷土・行政資料数

(3) 図書館システム

- 令和2年4月1日現在の状況を記入してください。
- ア OPACの公開・・・ホームページで蔵書を公開している場合は「有」を選択
- イ 次期システム更新(導入)予定年月
現在システムを導入している場合は、次期更新予定年月を記入
現在システムを導入していない場合は、導入予定年月を記入(例:R3.11)
導入予定未定、なしの場合は、空欄
- ウ Wi-fi・・・館内で来館者がWi-Fi(無線LAN)を利用できる場合は「有」
- エ 学校図書館とのシステム連携・・・学校図書館とシステムを連携している場合は「有」

- オ 読書通帳機・・・・・・・・読書通帳機を導入している場合は「有」
- カ セキュリティゲート・・セキュリティゲートを設置している場合は「有」
- キ 自館システムでのインターネット予約貸出サービス
自館システムによるインターネット予約貸出サービスを行っている場合は「有」
- ク 自動貸出機・・・・・・・・自動貸出機を設置している場合は「有」を選択

(3) 宅配サービス

令和2年4月1日現在、高齢者／障がい者／それ以外の希望者に対する宅配サービスの
実施状況について選択してください。

- ア 高齢者・・・・・・・・「有償」「無償」「実施なし」のいずれかを選択
- イ 障がい者・・・・・・・・「有償」「無償」「実施なし」のいずれかを選択
- ウ ア・イ以外の希望者・・「有償」「無償」「実施なし」のいずれかを選択

(4) 障がい者サービス

- ア 拡大読書器・・・・・・・・来館者が使用できる拡大読書器がある場合は「有」を選択
- イ 大活字本・・・・・・・・大活字本の所蔵がある場合は「有」を選択
- ウ 録音テープ・・・・・・・・録音テープの所蔵がある場合は「有」を選択
- エ デイジー (DAISY) ・・DAISY資料の所蔵がある場合は「有」を選択
- オ 対面朗読サービス・・来館者に対する対面朗読サービスがある場合は「有」を選択
- カ 布絵本・・・・・・・・布絵本の所蔵がある場合は「有」を選択

(5) その他

- ア 除菌ボックス・・・・・・・・館内に除菌ボックスを設置している場合は「有」を選択
- イ 雑誌スポンサー制度・・・・雑誌スポンサー制度を導入している場合は「有」を選択
- ウ ボランティアの人数
令和2年3月31日現在の数値を記入してください。
- エ 有料データベース
令和2年3月31日現在の利用可能な数値を記入してください。